

塾全協東通信



題字：伶齋（白川亮 進ゼミ柏）

6 月度理事会議事録

[敬称略]

議長 沼田、記録 中山

日時：平成27年6月10日（水） 午前10時30分～午後12時30分

場所：池袋ルノアール 第1会議室

出席：沼田（理事長）、内藤（副理事長・研修局長）、中村（全国事務局長・広報局長）山本（財務局長）、望月（埼玉地区担当）、星野（理事）中山（事務局長）

以上7名の出席

【理事長挨拶】

5/31の全国総会・全国常任理事会・東日本ブロック総会・中高入試を考える会が滞りなく終了した。役員の方々の協力に感謝する。夏期講習の準備で慌ただしい時期であるが、体調をくずさぬよう健康管理に努めたい。本日の議題は、ブリティッシュヒルズの第5回英語合宿についての連絡、進学相談会、各局、地区からの報告が主な議題である。

【理事長からの連絡事項】

第6回 教育ITソリューションEXPO 東京ビッグサイト
業者に塾全協の教材展の出店の案内を配布してきた。

【ブリティッシュヒルズ】

(1) 8月11日・12日 1泊2日

小学4年から高校3年生

現地で、おこなうゲームを企画。アイデアがあれば連絡いただきたい。

宝探しゲームなど

20名以上の参加者を募りたい。

塾生費用24,800円

外部生費用29,800円

6月中に印刷された案内を会員塾に郵送する

(2) 次回の企画

10月24日・25日 1泊2日

12月31日・1月1日 1泊2日

次年度も今年と同様な時期に仮予約を入れておく
いろいろなものとコラボして企画を考えたい。

【私学と私塾の新年度情報交換会】

前年と比べて売上は増加したが懇親会の経費が大きく全体としては赤字となってしまった。

次年度は会場も含めて黒字になるようにいろいろと検討したい。

【財務局】 現時点での財務状況⇒別紙

赤字解消のための方策

- ① 理事長・財務局長・広報局長・事務局長の手当を減額する。
- ② 東通信をペーパーレスにする。今までは紙に印刷して郵送していたが次月からHPとメールで会員に届けるようにする。会員はID・パスワードで閲覧できるようにする。
- ③ 写真も極力、現像ではなくデータで配布する。
- ④ イベントでの赤字をできるだけ圧縮したい、収益事業においては黒字が原則。
- ⑤ 立て替え分の経費は理事会でその都度、閲覧・承認をする。
- ⑥ 役員一人一人が経費削減に対して自塾と同じような意識で取り組んでいただきたい。

【事務局】 埼玉地区に新入会希望の塾が2塾あるのでご審議いただきたい。

【埼玉地区】 新しい方が入会される予定なので6月14日に懇親会をおこなう。
6/23に進学相談会の実行委員会をおこなう。

次回理事会は 平成27年7月8日（水）午前10時30分～午後12時30分

場所： ルノアール池袋パルコ横店 第1会議室

文と写真：NPO 塾全協全国事務局長・東日本ブロック広報局長 中村基和

西日本ブロック総会

日時：平成 27 年 5 月 24 日（日）16：00～17：00

場所：サムティフェイム新大阪

平成 26 年度の事業報告・決算と 27 年度の事業計画と予算案が承認されました。また、神戸で開催される全国研修大会について話しあわれました。東日本ブロックからは沼田理事長と中村が出席し、沼田理事長は東日本ブロックの事業報告、中村はブリティッシュヒルズ合宿の報告をしました。



東日本ブロック総会

日時：平成 27 年 5 月 31 日（日）13：00～13：30

場所：中野サンプラザ

平成 26 年度の事業報告・決算と 27 年度の事業計画と予算案が承認されました。



全国総会

日時：平成 27 年 5 月 31 日（日）14：30～15：00

場所：中野サンプラザ

全国総会に先立って、平成 27 年度の全国常任理事会が開かれ、そのあと全国総会となりました。全国総会には西日本ブロックからも 5 人の出席があり、平成 26 年度の事業報告・決算と 27 年度の事業計画と予算案が承認されました。また、全国事務局の住所を東京都江戸川区東小松川 2-15-7 菅原進学教室内から東京都中野区弥生町 5-5-11 むさし野ゼミナール内に移動することが承認されました。

NPO 塾全協 東日本ブロック主催 2015 年度 中高入試を考える会

日時：平成 27 年 5 月 31 日（日）15：30～17：00

場所：中野サンプラザ

出席者：約 90 名

この会の始まりは 2002 年。ゆとり教育がはじまり、通信簿が絶対評価に変わったため、私学が推薦入試どうするかが問題となり、東京都私立中高協会が「統一テスト」を行おうとしていたときでした。当時は「高校入試を考える会」でしたが、まさにタイムリーで会場は満員で大変な熱気でした。

* 会場マイクの関係で聞き取りにくく、上手く書き起こせなかった部分がありますが、ご容赦下さい。



挨拶をする沼田広慶理事長



司会は菅原明之氏

中学入試

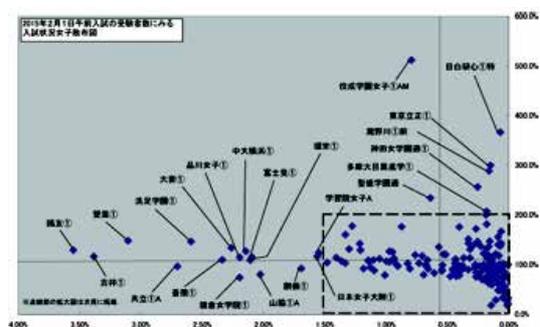
講師： 森上展安氏（森上教育研究所所長）



今回の森上氏の講演は主として下の図のような「PPM 統計」を用いたものでした。

- A ゾーン：シェアが取れて、ファンがついている
 - B ゾーン：シェアが取れて、ファンが拡大している
 - C ゾーン：ファンは拡大しているが、シェアが取れていない
 - D ゾーン：シェアが取れず、ファンが離れている
- D ゾーンからCゾーンに移っている学校が目立つのが今年の特徴である。

D ゾーンが復活するためには、就学支援金など経済格差の解決が必要。また、説得力のある英語の指導方採っている学校が受験生を獲得している。低学年の塾通いが問題になったが、少し心配。リーマンショックでダメージを受けたのが女子校であるとの話もありました。



東京都高校入試

講師： 穴澤嘉彦氏（新教育研究協会）

《講演概要》都立の平均点 300 点を超えるのではないかと予測。私立高校志向が上がっている。都立入試は相変わらず厳しく、は約 3 割が落ちている。震災で私立中受験を避けた生徒が 3 年後都立高校受験に流れている。下位層は安全志向。普通科と専門学科の差が拡大し、普通化の倍率が上がっている。総合学科の倍率が上がっている。私立高校の特待生制度を利用して、都立高校受験を棄権した生徒が目立つ。上位層ほど高い倍率。下位層、特に女子は安全志向。二次募集と分割後期の倍率が下がっている。

今年度私立入試の特徴は、上位女子の大学付属、特進などのハイレベルのコースが人気があり、女子校で復活の気配があることである。



また、部活で志望校を選ぶ受験生が増えている。都立の入試改革は上位校にはあまり関係なさそうだ。国際高校は欧米系の帰国子女が多かったが、最近の中韓系が多くなり、雰囲気が変わり先生が戸惑っている。

千葉県高校入試

講師：五十嵐裕明氏（進学研究会）

《講演概要》75 千葉県の中 3 生は 75%が公立を第一志望。東京と違って千葉は単純に 2 回の一般入試。2 回受けて 1 回または 2 下位泣くことがある。来年度からは専門学科については 1 本入試でもよくなるが、全ての専門学科が 1 本入試にはならないと思う。6000 名のうち 4800 名を前期で募集する。



東葛が 12 月 3 日に適性検査。3 年後に高校入試に影響を与える。定員割れをしても不合格者を出すのが千葉の特色。また、無謀な受験が目立つ。(特に前期)

千葉の公立高校入試は来年度から 2/9, 10 に行われるので東京の私立入試とぶつかる。B 推薦のない私立学校は受験生が減る。そこで 2/5, 6, 7 あたりに千葉県生対象の入試を行う学校が出て来る。

入試の難易度、理科社会の問題がやや答え易くなった。全体的に後期の方が易しい。千葉県では平均点は 50~55 を想定して出題している。

埼玉県校入試と首都圏の高校入試の総括

講師：岩佐桂一氏（岩佐教育研究所）

《講演概要》都立公立と私立の学費。私立高校の支援金については、一律 118,800 円に加えて、年収 250 万~350 万円の世帯は 59,400 円、250 万円未満は 11,8800 円が加算される。また 500 万未満の家庭には、入学金 10 万円と年額 35 万 5 千円の支援金が支払われ、公私間の学費格差は大幅に改善されている。従来私学がほしがる層は、「学力があつて金もある層」と「学力があるが金はない層」だったが、就学支援金によって「学力があるが金はない層」が当たり前になってしまった。



高校進学者の公・私比率は以下のとおりである。

	公立	私立
東京	59.6%	40.4%
千葉	70%	30%
埼玉	65%	35%

平成 26 年 12 月現在の公立志望者は、東京が 71%、埼玉が 72%。首都圏の動向の変化であるが、平成 32 年から大学入試の改革が行われるが、それに伴って新しい教育観の出現が予想される。



会場は、ほぼ満員！



閉会の挨拶をする山下典男西日本ブロック理事長

NPO 塾全協 東日本ブロック主催 私学と私塾の新年度情報交換会

日時：平成 27 年 5 月 31 日（日）17：30～19：30

場所：中野サンプラザ 出席者：約 90 名



開会前にケヴィン・クロン氏による「鶴の恩返し」を上映。（写真左上）日本の民話やオリジナル小説を、出演者は英語ネイティブ日本人を起用した英語の台詞の映画です。（写真左上）これを見た後田多純寿会長は挨拶で、「あれは泣かせます！」（写真右上）



声の教育社、小泉専務の乾杯の音頭でスタート。（写真左上）西日本ブロックの村田芳昭事務局長は挨拶で、「関東で起きたことは 2 年後に関西で起きる。今日の中高入試を考える会非常に参考になった。資料は大阪に持って行ったら熟れる！（売らないけれど）」（写真上中央）実行委員長は初めての星野重治先生（写真右上）、ご苦労様でした。



二次会では後田多会長が、92 歳になられた浅間先生（会員塾マイズ前社長、現参与）とご機嫌のツーショット。「浅間先生はカッコイイ！」と盛んに言っていました。

ブリティッシュヒルズ 第4回英語合宿感想文

①ブリティッシュヒルズに行って T.A. [中1 東京都]

私は、ブリティッシュヒルズに行ってきたような体験をさせてもらいました。まず一つは、外国の人と話をすることです。なかなか外国の人とお話をできないと思ったからです。二つ目は、王様の部屋と女王様の部屋に入ることができたことや、ふつうではなかなか入ることのできない部屋に入れてもらえたことです。三つ目は、知らない人と仲よくなれたことです。私は、自分から話すことができなかつたけど、一緒の部屋になった人が、話しかけてくれたので、仲よくなることができました。

私は、一緒に行った中で一番年下でした。最初はすごくドキドキしていました。でも高校生の人達や、中学二年生の人達がわからないことなどがあつたら、すぐにおしえてくれたので、たのしく、生活することができました。

私が一番心にのこっていることは、一番最初にやったダンスです。一番楽しかったからです。すこし、むずかしかったけど、楽しくできたのでよかったです。

私は、初めてブリティッシュヒルズに行つて、よかつたと思いました。またきかいがあれば、行きたいと思いました。

②ブリティッシュヒルズ K.Y. (中2 大阪府)

私は、5月3・4・5でブリティッシュヒルズに行つてきました。

はじめは、外人としゃべれるかどうかとっても不安だつたけれど、実際に行つて外人と会つてみると文字で英語を書いて覚えるより実際に外人と話した方が英語を覚えれたような気がしました。

外人は、みんなとっても優しく面白くて、英語がまったく無理な私でも行つている意味が分かりました。なによりも英語の教え方が上手で、とても楽しい授業が出来ました。ダンスや物作りの授業もあつて、すてきな思い出や作品ができました。フリータイムには、バトミントンやプールやお店があつてとても楽しかつたです。キャンディーショップがあつてそこは、安くてとてもおいしい物が売つていました。外人とゲームする時間があつて、キャメロン先生がとっても面白いゲームをしてくれてとても楽しかつたです。

景色も、携帯で調べて見た時よりもずっとずっときれいでびっくりしました。

部屋の中も広くてきれいで、この3日間で最高の思い出ができました。

最後に中村先生が東京につれていつてくれてとてもいい思い出ができました。

また行きたいです。

③ K.Y. (中2 大阪府)

私は5月3、4、5日でブリティッシュヒルズに行きました。初めは不安でした。でも、いざ行つてみるととても外人の方がおもしろいし、高校生の方もすごくやさしい人でした。

外人の方で一番印象にのこっているのはキャメロンです。キャメロンはすごくおもしろくてやさしかつたです。

一番楽しかつたのはみんなプールで遊んだことです。おにごつことか、きょうそうとかして遊びました。

英語のレッスンで楽しかつたことはジェンガが一番楽しかつたです。なかなかジェンガがこわれなかつたのですが、すごかつたと思いました。

そして最終は中村先生が東京につれていつてくれて凄く楽しかつたです。

またブリティッシュヒルズに行きたいです。中村先生、ありがとうございました。

④ Y.R (中2 大阪府)

今回初めて東京より北に行きました。福島県でした。

行きの新幹線で友達と3人でカードゲームをしました。東京で東北新幹線に乗りかえました。福島のブリティッシュヒルズに思ったよりあったかったです。けど夜はめっちゃ寒かったです。初日はダンスをやりました。カーボーンダンスってのをやっておもしろかったです。

次の日はなんかいろいろやりました。家にお土産を買いました。

3日目は東京へ行って観光をしました。途中まで中村先生に案内してもらっておばけやしきに行きました。日本で2番目にこわいおばけやしきと書いてありました。めっちゃこわかったです。その後、先生にいろんなところを案内してもらいました。ありがとうございました。

⑤英語合宿に参加して S.M. (高2 神奈川県)

今回、初めて英語合宿に参加して英語の楽しさを知ることが出来ました。私は以前まで英語が大の苦手でした。無数に単語があったり、文法は面倒だったり英語の授業が本当に嫌でした。しかし、今回の英語合宿に参加して、違う言語でもコミュニケーションが上手くとれるなど、とても楽しいということが実感できました。

今回、行ったレッスンは「ダンス」「発音練習」「チェス」「クッキング」でした。「ダンス」では自己紹介を交えながら体を動かしました。「発音練習」では、イギリス英語のrの発音やlとr、bとvの発音の違いについて学びました。そして人生初であった「チェス」をやりました。将棋と少し似ていて、戸惑いながらも楽しく友人達と行う事ができました。最後に「クッキング」でショートブレッドを作りました。私はショートブレッドを食べたことがなかったので、とても楽しく作ることができました。

レッスンの他にもキャンディーのお店の人や、すれ違った人と楽しく会話することができました。とても簡単な英語で話しかけてくれたので、笑顔で会話することができたと思いました。

今回、合宿に参加してみてもっと詳しく話してみたいと思いました。そのためにはもっと文法を知らなければならぬのだと実感しました。なので、これからもっと勉強に励み、楽しく英会話ができるようにしたいと思います。また英語合宿に参加出来る機会があればもう一度行きたいです。

NPO 塾全協東日本ブロック 今後の主な予定(2015年)

8月11日・12日 第5回ブリティッシュヒルズ英語合宿

9月6日 新宿NSビル 第36回 私立中高進学相談会

9月23日 ザ・クレストホテル柏 第36回 千葉地区進学相談会

9月27日 川越プリンスホテル 第28回 埼玉地区進学相談会

編集 NPO塾全協東日本ブロック 事務局長 中山和行

〒350-0322埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地

TEL 049-296-1111 FAX 049-296-1111 E-mail gyqbt650@ybb.ne.jp

NPO塾全協東日本ブロックHP <http://www.jzk-east.com>